

# 議会だより

## 第2回臨時議会

西栗倉村議会第2回臨時議会が、8月5日に開会されました。

今議会において、監査委員より例月出納検査の報告の後、1件の条例の一部改正、平成22年度各会計の補正予算4件等が審議され、いずれも原案どおり可決承認され、閉会しました。

審議の内容は次のとおりです。

### 可決した議案

#### 《条例の一部改正》

◇西栗倉村職員の給与に関する条例の一部改正  
(時間外勤務手当等について)

#### 《補正予算》

◇一般会計(第2号)

補正額 七、三七二千元  
予算総額一、九〇九、三七三千元  
(補正の主なものは農地災害復旧

事業に伴う工事費、スクールバス購入費・黄金泉大広間空調設備修繕費等)

◇国民健康保険施設勘定特別会計

(第1号)

補正額 一、〇四八千元  
予算総額 六六、二一七千元  
(補正の主なものは日本原病院・岡山済生会病院医師派遣負担金等)

◇簡易水道事業特別会計

(第2号)

補正額 七、四五六千元  
予算総額 六八、五九七千元  
(補正の主なものは簡易水道引谷新設改良事業等)

◇農業集落排水事業特別会計

(第2号)

補正額 二七三千元  
予算総額 六九、七三三千元  
(一般会計繰入金)

### 村長所信表明(抜粋)

公社の状況は、4月から7月期は比較的順調に推移しています。また4年目になる体験ツアー夏イベントの、「父さん最高!! 夏休み」は非常に評価が高く、参加者が毎

年増えて盛大に行っています。これからの公社の方向として、“地域資源の利用”という感性でいろんな仕組みに挑戦していきたいと考えます。本日の案件は、22年度当初予算で約5,200万の予備費を置き、22年度国の経済対策との兼ね合いを見守ってきましたが、

これ以上の経済対策は終了したと判断しました。必要度の高い修理

備品の購入、車の買い換え、引谷と中央簡水のつなぎ込み等について上程しました。また、子育て支援策として、緊急性の高い法定外予防接種の子宮頸ガンワクチン、ヒブワクチン、肺炎球菌ワクチンの全額実費支援を約320万円計上し、保護者の負担と子供達のリスクの軽減を図りたいと思います。

### 議員視察研修報告

去る7月28日〜29日にかけて百年の森林事業に関連する施設の見学及び研修のため、東京のオフィス等を視察しました。

#### 《株式会社内田洋行》

・本社ビル内には、木材やグリーンなどのエコ素材を随所に活用

《ココヨ品川オフィス》  
・間伐材の有効活用で、机等の家具を間伐材で製作

#### 《港区立エコプラザ》

・環境学習施設、港区が地球温暖化対策として、あきる野市の森林整備事業への取組み

#### 《トビムシオフィス》

・株式会社西栗倉・森の学校へ資本出資している会社の本社で、廃校になった中学校へ入居し、西栗倉村の間伐材を利用した改修を行ない家具等を展示している。

